



2023年8月期 第3四半期 連結決算説明資料

ktk ケイティケイ 株式会社
代表取締役社長 青山 英生

東証スタンダード/名証メイン 証券コード:3035

1	2023年8月期 第3四半期決算概況	2
2	参考資料	12

1 2023年8月期 第3四半期決算概況

当第3四半期累計期間は、前年同四半期比で**増収増益**

- ・中期経営計画“ Growth Plan ”の重点施策への取り組みを継続
- ・サプライ事業では、環境衛生商品の需要減退や、ペーパーレス化に伴う製品市場・需要縮小が影響
- ITソリューション事業では、新設部署やグループ各社の成長により売上・利益が**引き続き大きく伸長**

	2022年8月期 第3四半期	2023年8月期 第3四半期	前期比
売上高	12,852百万円	13,269百万円	103.2%
営業利益	324百万円	334百万円	102.9%
経常利益	394百万円	413百万円	104.9%
EBITDA ※	462百万円	508百万円	109.9%

※ EBITDA = 当期純利益 + 法人税等 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん償却費
2022年3月31日に株式会社イコリスをグループ会社化しております

2023年8月期 第3四半期決算概況

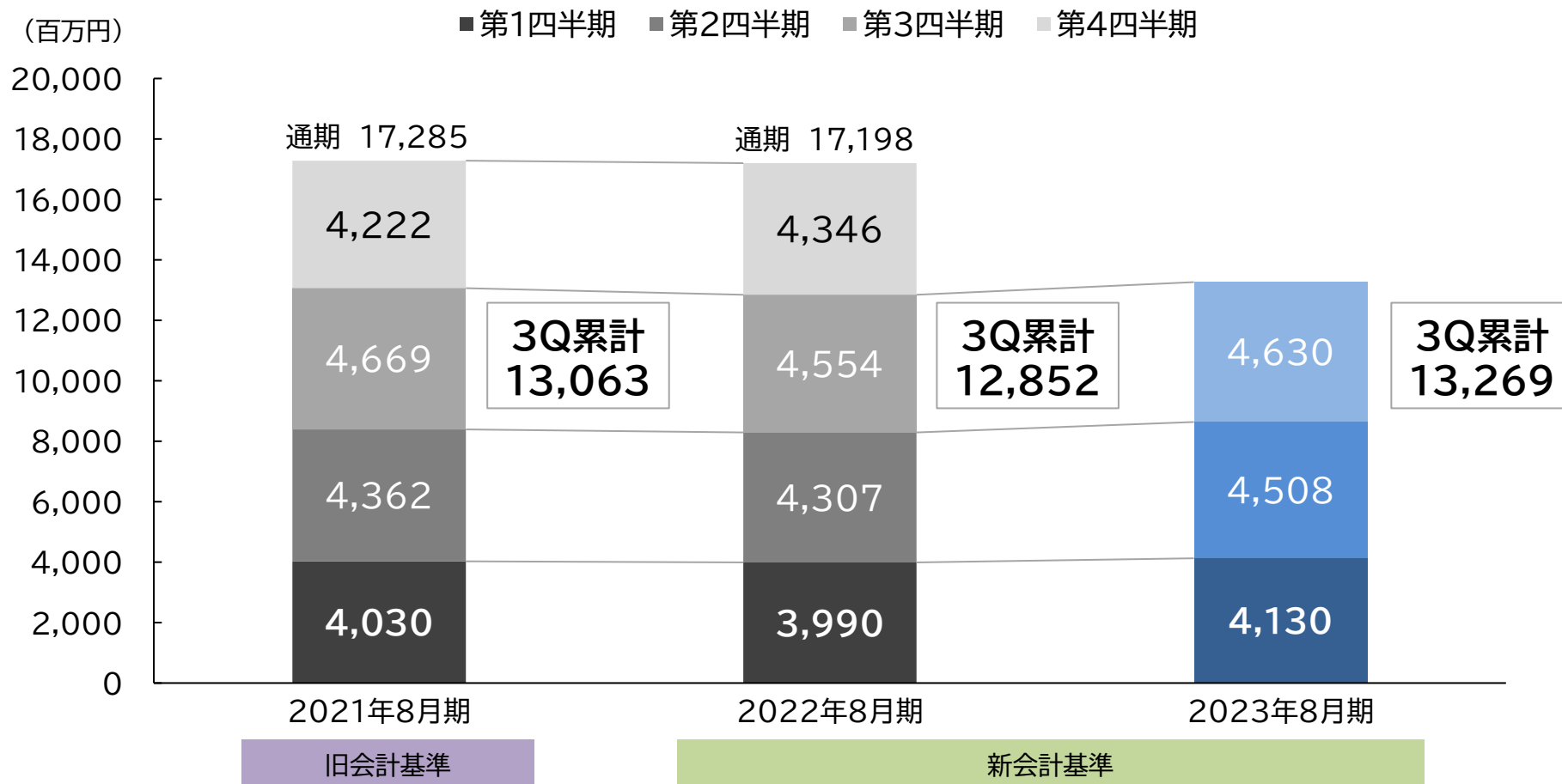
(百万円)

	2022年8月期		2023年8月期			
	第3四半期	通期	第3四半期	前期比	通期 予想	進捗率
売上高	12,852	17,198	13,269	103.2%	17,600	75.4%
売上総利益	2,728	3,731	3,012	110.4%	—	— %
営業利益	324	404	334	102.9%	430	77.7%
経常利益	394	502	413	104.9%	520	79.6%
EBITDA ※	462	602	508	109.9%	644	78.9%
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	255	315	256	100.6%	325	79.0%
1株当たり 四半期(当期)純利益	円 銭 47.39	円 銭 58.54	円 銭 47.43		円 銭 60.11	

※ EBITDA = 当期純利益 + 法人税等 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん償却費
2022年3月31日に株式会社イコリスをグループ会社化しております

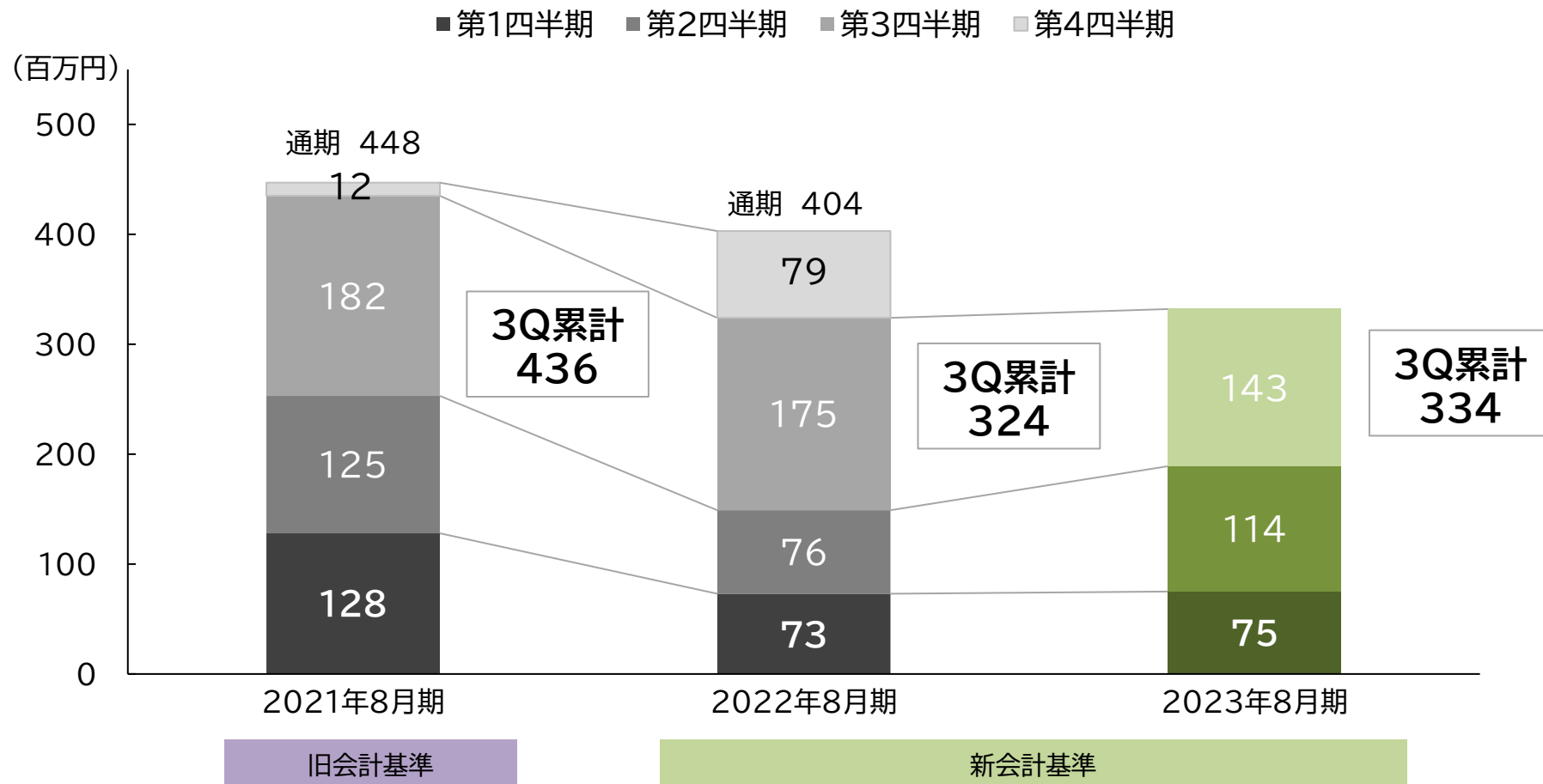
四半期毎の売上高の推移

サプライ事業においては環境衛生商品や製品の需要減少による影響があったものの、ITソリューション事業の成長による売上増加でカバーし、増収を実現

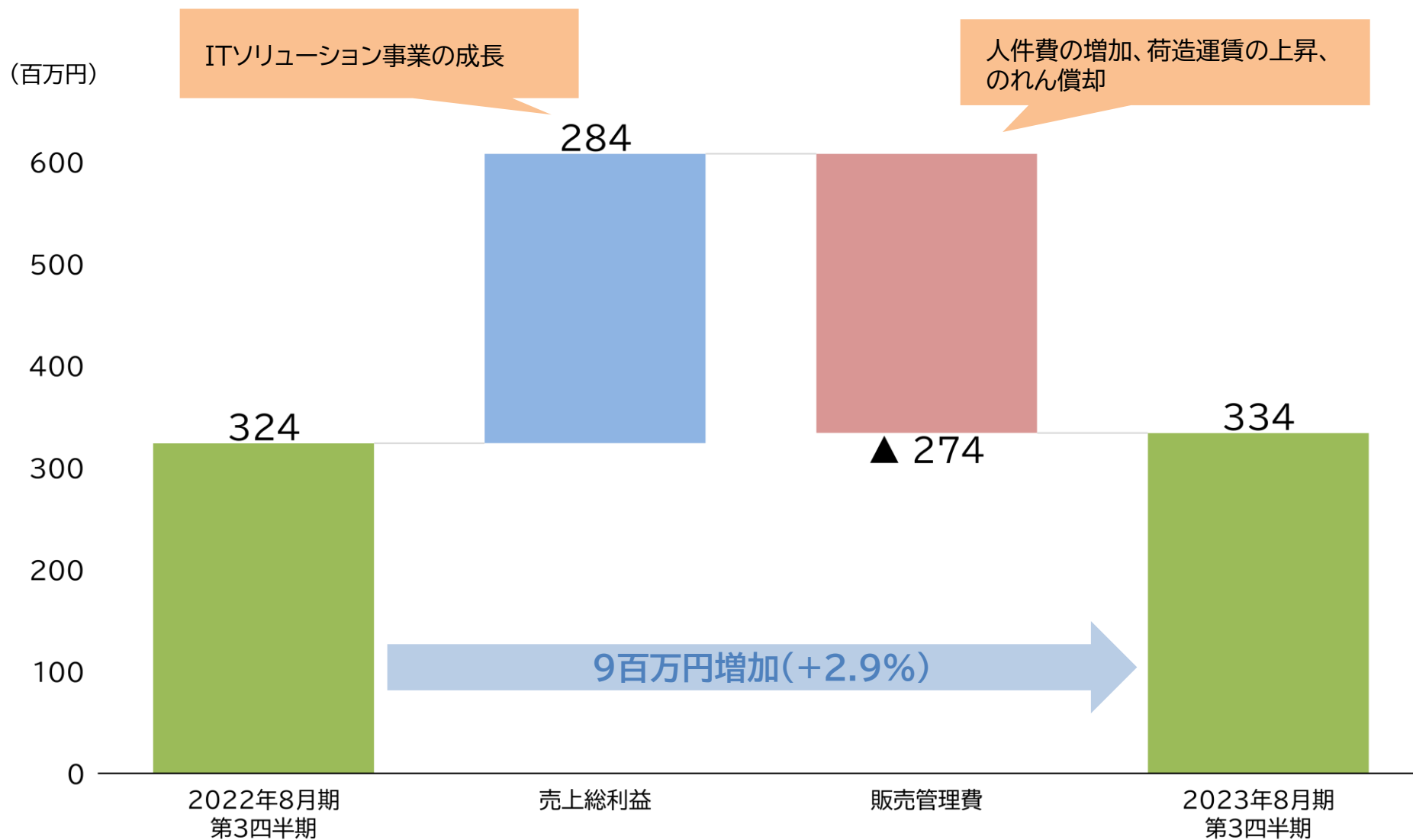


※ 2022年8月期連結会計年度の期首より収益認識会計基準を適用しております
⇒ 収益認識会計基準のご説明 P23

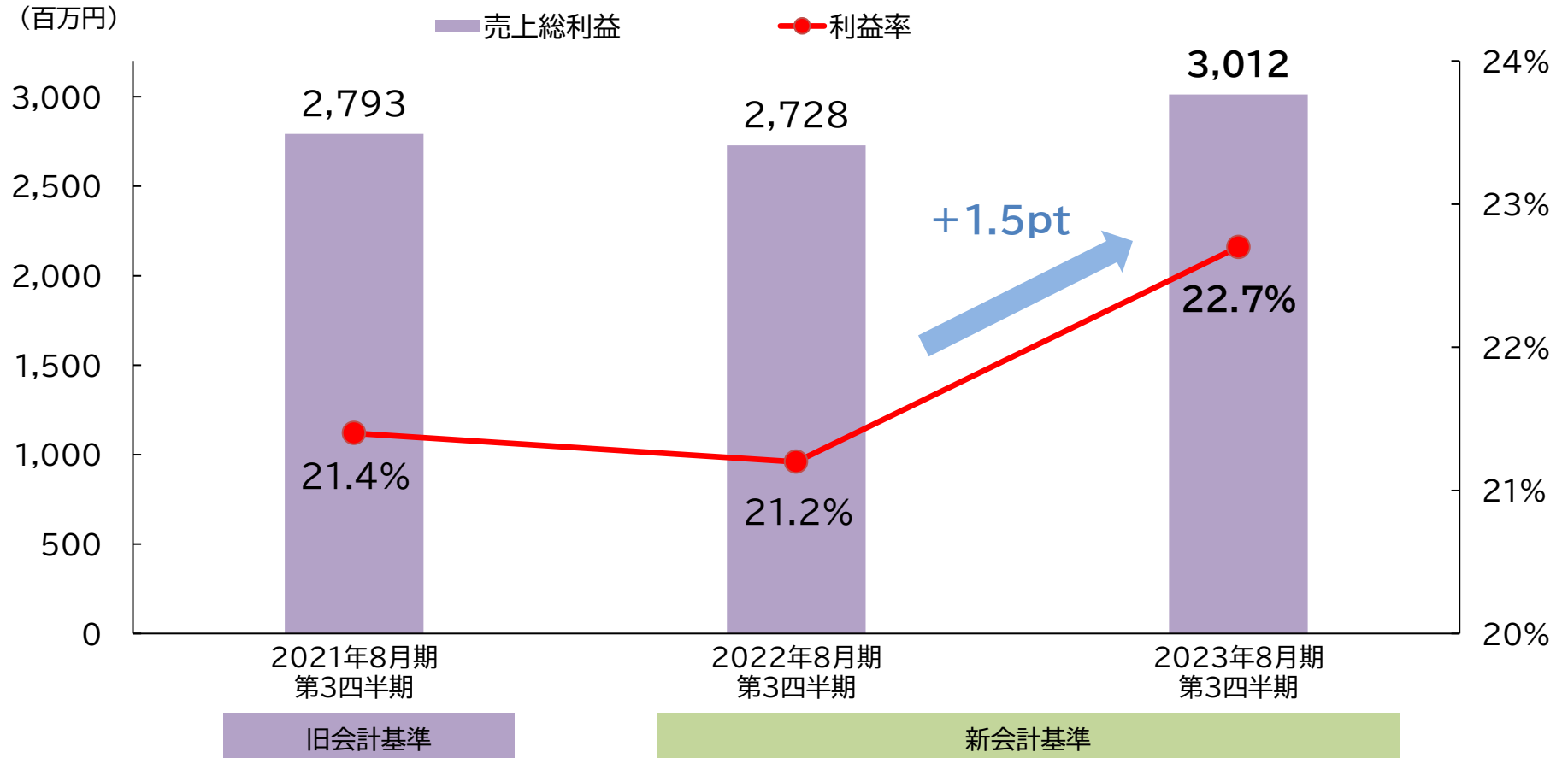
製品売上減少に伴いサプライの利益は伸び悩んだが、ITソリューションが堅調に推移して利益が大きく増加し、増益を達成



※ 2022年8月期連結会計年度の期首より収益認識会計基準を適用しております
⇒ 収益認識会計基準のご説明 P23



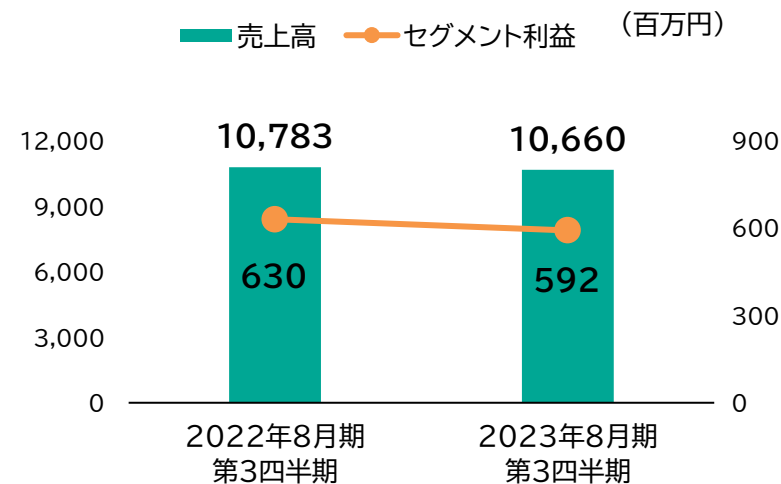
利益率の高いITソリューション事業が着実に伸長を続けており、利益率向上に大きく貢献



※ 2022年8月期連結会計年度の期首より収益認識会計基準を適用しております
⇒ 収益認識会計基準のご説明 P23

(百万円)

	2022年8月期 第3四半期	2023年8月期 第3四半期	前期比
売上高	10,783	10,660	98.9%
セグメント利益	630	592	93.9%



※ セグメントに帰属しない全社費用(主に一般管理費)は、セグメントに配賦していません

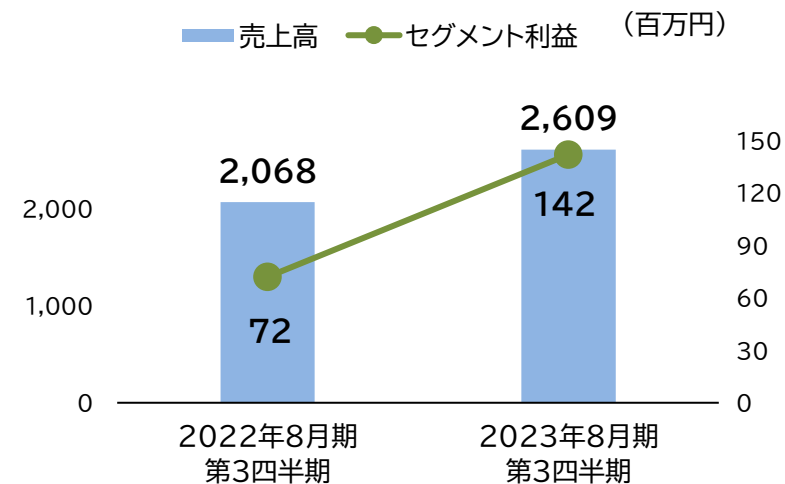
サプライ事業の概況

- ・ペーパーレス化に伴い製品需要量が減少し、売上高は微減
- ・ウィズコロナの下で、環境衛生商品の需要が大きく減退
- ・市場・需要縮小の中でも「シェア拡大」を目指し、
リサイクルトナー等のサステナブル商品としての価値を訴求した新規開拓営業を推進中

(百万円)

	2022年8月期 第3四半期	2023年8月期 第3四半期	前期比
売上高	2,068	2,609	126.1%
セグメント利益	72	142	197.4%

※ セグメントに帰属しない全社費用(主に一般管理費)は、セグメントに配賦していません



ITソリューション事業の概況

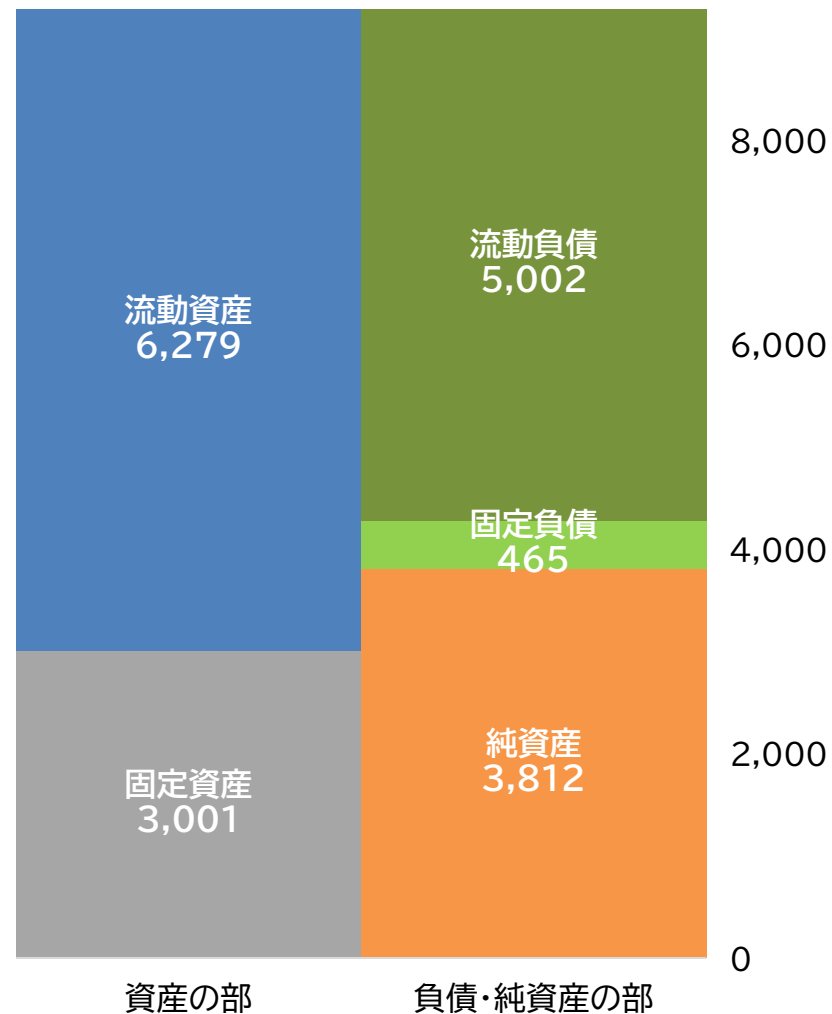
- ・イコリスが展開するデジタルマーケティングを活かしたEC事業の成長が大きく貢献
- ・ケイティケイのITソリューション事業部やグループ各社の売上・利益も引き続き伸長
- ・グループ全体で複合機販売に注力し、自社保守体制も強化

貸借対照表

(百万円)

	2022年8月期	2023年8月期 第3四半期	増減額
流動資産	5,424	6,279	855
現金及び預金	2,222	2,191	▲31
受取手形及び売掛金	2,453	3,208	754
商品・その他の資産	747	880	132
固定資産	2,953	3,001	47
有形固定資産	1,636	1,596	▲40
無形固定資産	321	330	8
投資その他の資産	994	1,074	79
資産合計	8,378	9,281	902
負債合計	4,759	5,468	708
流動負債	4,301	5,002	701
固定負債	458	465	7
純資産合計	3,618	3,812	194
負債純資産合計	8,378	9,281	902
自己資本比率	43.2%	41.1%	▲2.1pt

(百万円)



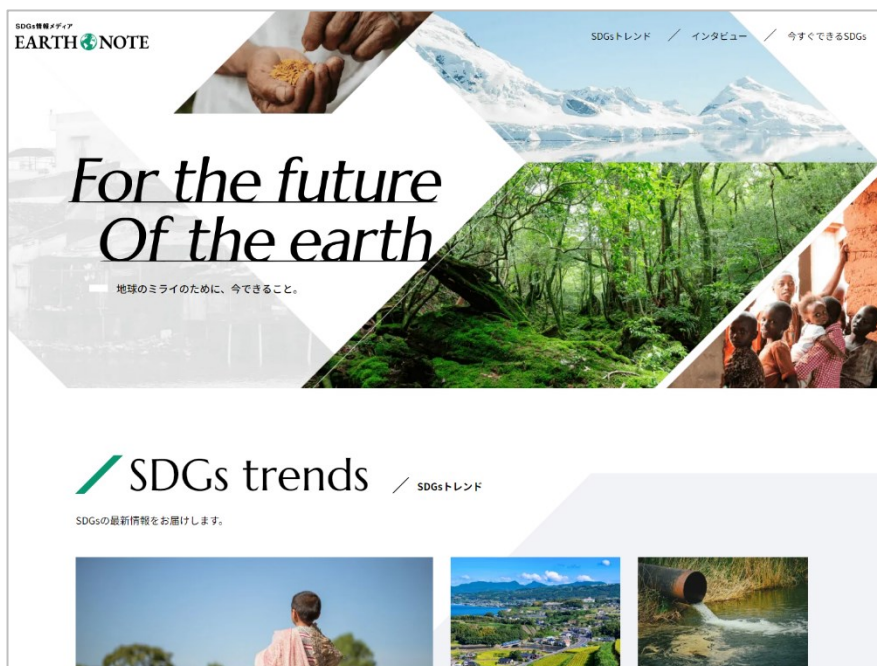
2 參考資料

SDGs情報メディア『EARTH NOTE(アースノート)』

<https://www.yoridori.jp/earth-note/>

当社は2023年6月29日に創業52周年を迎えました。これを記念し、SDGs情報の発信を行うWEBメディアを立ち上げましたのでお知らせいたします。

SDGsの基礎知識や身近な取り組み、企業の皆さまのインタビューなどを掲載し、皆さまと一緒に取り組むことで、SDGs達成に向けた取り組みを活性化してまいります。



発表日	リリース内容
2023/3/17	ktk FactBook 2022
2023/4/4	剰余金の配当(中間配当)に関するお知らせ
2023/4/4	株主優待制度の新設に関するお知らせ
2023/5/10	株主優待の内容決定に関するお知らせ

当社のSDGs貢献に関する記事が掲載されました



2023年03月24日 中部経済新聞3面
<https://www.ktk.gr.jp/news/22644>



「ktk FactBook 2022」より
(2023年3月 開示)

男女の賃金の差異		49期 2020年8月期	50期 2021年8月期	51期 2022年8月期
平均給与	千円	4,320	4,299	4,430
男性	千円	4,540	4,560	4,677
女性	千円	3,571	3,508	3,624

男性社員に対して女性社員の平均年齢が低く、かつ平均勤続年数が短いことにより、男女の平均給与に差異が発生

管理職に占める女性の割合		49期 2020年8月期	50期 2021年8月期	51期 2022年8月期
女性管理職比率	%	5.6%	8.3%	8.3%

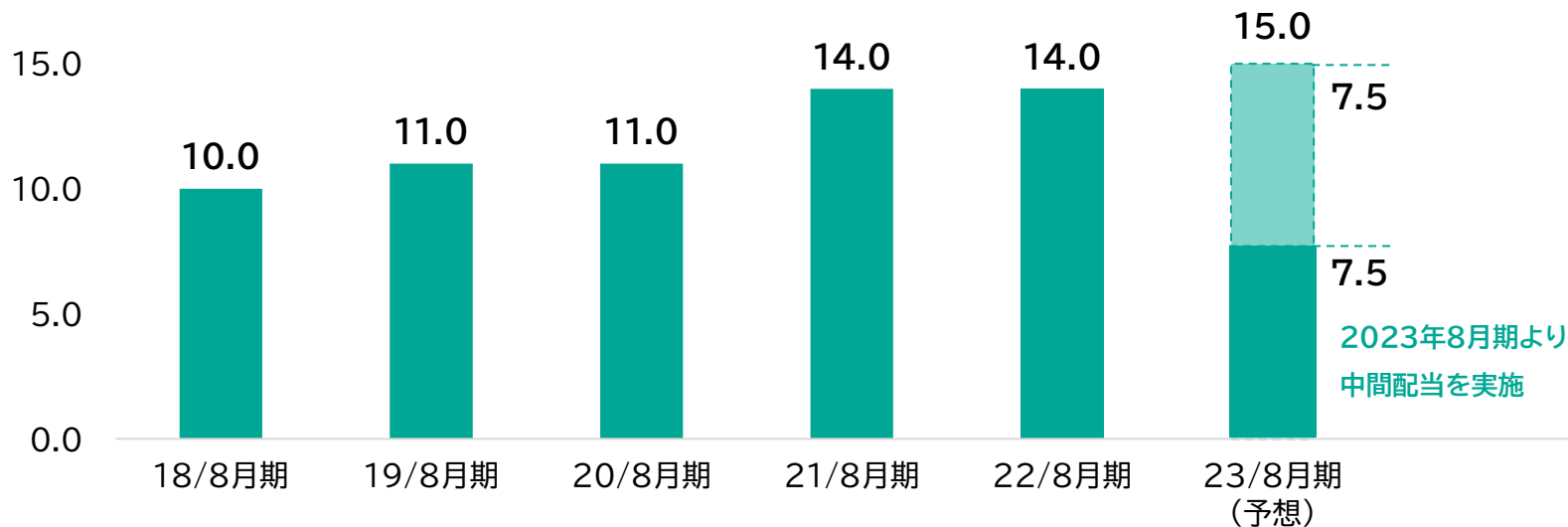
女性管理職は3名、8.3%に留まる 今後の育成と登用が課題

男女別の育児休業取得率		49期 2020年8月期	50期 2021年8月期	51期 2022年8月期
産前産後・育児休業取得率	%	25.0%	80.0%	62.5%
男性	%	0.0%	50.0%	0.0%
女性	%	100.0%	100.0%	100.0%

男性の育児休業取得者はこれまで1名のみ 育児休暇を取得しやすい環境整備が必要

配当方針	連結配当性向30%を目途に、成長に向けた投資との調整を図りつつ、安定的な株主還元を実施
------	---

1株当たり年間配当額の推移（円）



配当性向	32.9%	29.1%	26.2%	22.6%	23.9%	25.0%
------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

中間配当の実施

株主の皆様への利益還元の機会の一層の充実を図るため、**2023年8月期より中間配当基準日を設定**

企業価値向上

当社を支える個人投資家を主な対象に、各種メディアを活用したIR・PR活動を強化し、各種説明会も積極的に開催
 名古屋証券取引所 メイン市場にも重複上場(2022年4月)し、活動の場を広げ、企業価値向上を目指す

株主優待制度の新設

株主の皆様の日頃からのご支援に感謝し、当社グループに対するご理解を一層深めていただくことを目的に**株主優待制度を新設**

株主の皆様の日頃からのご支援に感謝し、当社グループに対するご理解を一層深めていただくことを目的に株主優待制度を新設

(1) 対象となる株主様

8月20日現在、当社株式**20単元(2,000株)以上保有**の株主様

(2) 優待内容

「**ケイティケイ・プレミアム優待倶楽部**」を新設

保有する株式数に応じて**ポイントを進呈**

ポイント数に応じたお好みの優待商品への交換が可能




※ 優待商品イメージ

株主優待ポイント表(1ポイント≒1円)

保有株式数 (8/20時点)	優待ポイント数		贈呈時期
	保有初年度	1年以上継続保有	
2,000株～2,999株	18,000ポイント	20,000ポイント	10月上旬
3,000株～3,999株	29,000ポイント	32,000ポイント	
4,000株～4,999株	40,000ポイント	44,000ポイント	
5,000株以上	55,000ポイント	60,000ポイント	

長期保有特典 8/20の当社株主名簿に同一株主番号で連続2回以上記載され、かつ20単位(2,000株)以上継続保有の株主様には「1年以上継続保有」に記載のポイントを贈呈

繰越条件 1年以上継続保有の場合に限り、最大1回まで繰越したポイントを合算して優待商品と交換可能

商号	ケイティケイ株式会社(ktk INC.)	
設立	1971年6月29日	
資本金	2億9,467万円	
代表取締役	青山 英生	
従業員数	178名	
拠点	営業拠点 19拠点 / 生産拠点 2拠点 物流拠点 2拠点	
事業内容	リサイクルトナー等のプリンター消耗品の製造・販売 OA機器に使用する消耗品、文具事務用品等の販売 インターネット等の通信販売を利用した商品等の販売 DX推進のITソリューション商品の販売	

■自社生産のリサイクル商品

主力のリサイクルトナーは、品質管理を徹底した長野県駒ヶ根市の自社工場で生産



■WEB発注システム

【企業向け】

約40,000点のアイテムを取り揃えた独自のWEB発注システム

お客様専用カスタマイズも可能



約600,000点の豊富な商品を掲載する、ITソリューション専門のBtoB通販サイト



【個人・SOHO向け】

コンビニ決済、カード決済にも対応した、リサイクル商品のBtoC通販サイト

Repack ★ store

■拠点情報

【生産拠点】 ●
駒ヶ根工場・春日井工場
【物流拠点】 ●
駒ヶ根物流・小牧物流

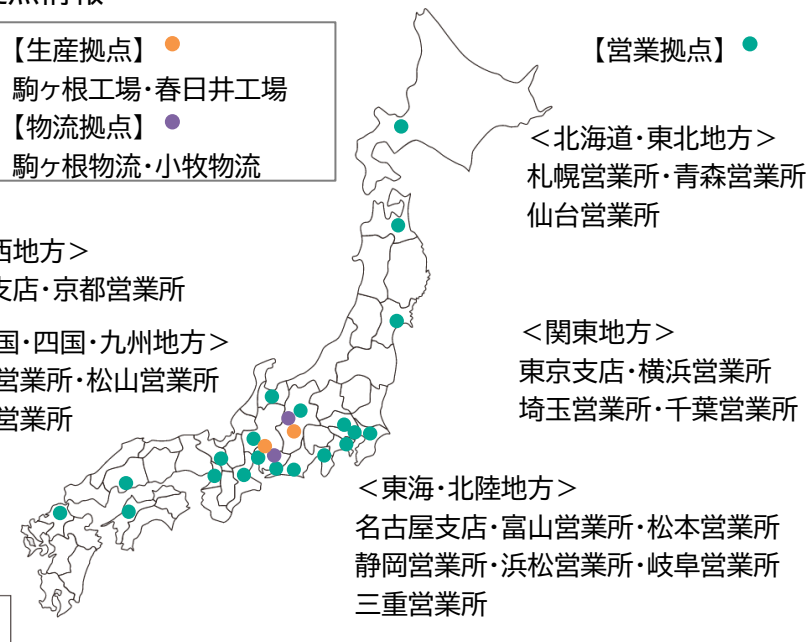
【営業拠点】 ●

<関西地方>
大阪支店・京都営業所

<中国・四国・九州地方>
広島営業所・松山営業所
福岡営業所

<関東地方>
東京支店・横浜営業所
埼玉営業所・千葉営業所

<東海・北陸地方>
名古屋支店・富山営業所・松本営業所
静岡営業所・浜松営業所・岐阜営業所
三重営業所



株式会社青雲クラウン



拠 点	営業拠点 5拠点(名古屋/岐阜/津/豊橋/長野)
事業内容	文具卸売/オフィス環境/店舗開発
従業員数	73名

オフィス用品の総合商社として、調達から物流までのサプライチェーンを構築しオフィス環境を総合的にサポート
店舗開発事業として文具専門店のプロデュースも実施

株式会社 Kitabutsu 中部



拠 点	物流拠点 1拠点(小牧)
事業内容	ロジスティック事業/倉庫業
従業員数	6名

物流を一元管理することで、コスト削減や効率化を実現しお客様のニーズに対応
オフィス用品を中心に33,000アイテムを常時管理保管

株式会社イコリス



拠 点	営業拠点 1拠点(名古屋)
事業内容	デジタルマーケティング/EC事業
従業員数	4名

ネットビジネスのアルゴリズム解析のノウハウを生かしたWEB広告、デジタルマーケティング、EC運営支援、サプリメントなどを取り扱うEC事業

SBMソリューション株式会社



拠 点	営業拠点 2拠点(名古屋/岐阜)
事業内容	OA機器販売/ITソリューション
従業員数	32名

最適なドキュメントソリューションの提案をはじめ、PCやセキュリティ機器等の情報通信システム・ネットワークの構築、運用、保守サポートを提供

株式会社 エス・アンド・エス



拠 点	営業拠点 1拠点(瀬戸)
事業内容	OA機器販売/ITソリューション
従業員数	5名

愛知県瀬戸市を中心に、複合機をはじめとしたドキュメントソリューション、PCやセキュリティ機器など、オフィスに必要なIT機器を提供

■ 経営理念

“お客様の発展をトータルでサポートし、お客様にお喜びいただき、社会に貢献する”

■ 長期ビジョン

Change the office mirai



社会を変える	お客様のオフィスを変える	自分たちが変わる
リユース・リサイクルが当たり前のミライを目指し、SDGs・循環型社会に貢献します	お客様にDXソリューションを提供し、中長期的な信頼関係を築きながら、お客様のミライを変えていきます	社員が価値を発揮できるよう、人材投資を継続的に行い、自分たちのミライを変えていきます

■ サステナビリティ基本方針

「ケイティケイは、事業活動と経営戦略の中心にSDGsの理念を据えて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります」





Environment(環境)

- ・リユース・リサイクルビジネスを通じた顧客のSDGs支援
- ・再生可能エネルギー利用によるCO2削減や、ゼロエミッションの実現
- ・感染予防や環境負荷軽減に資する商品販売を通じた新たな価値の提案



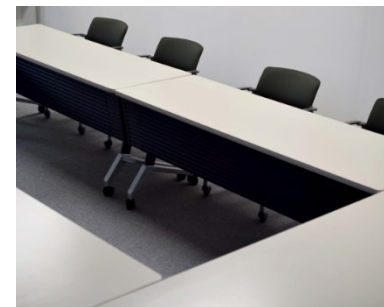
Social(社会)

- ・成長に向けたリスキリング
- ・経営人材をはじめとした次世代育成
- ・女性の活躍促進
- ・ワークライフバランス、健康経営
- ・障がい者雇用



Governance(企業統治)

- ・成長を支える組織体制の整備
- ・健全な財務体質の維持・向上
- ・コーポレートガバナンスの高度化

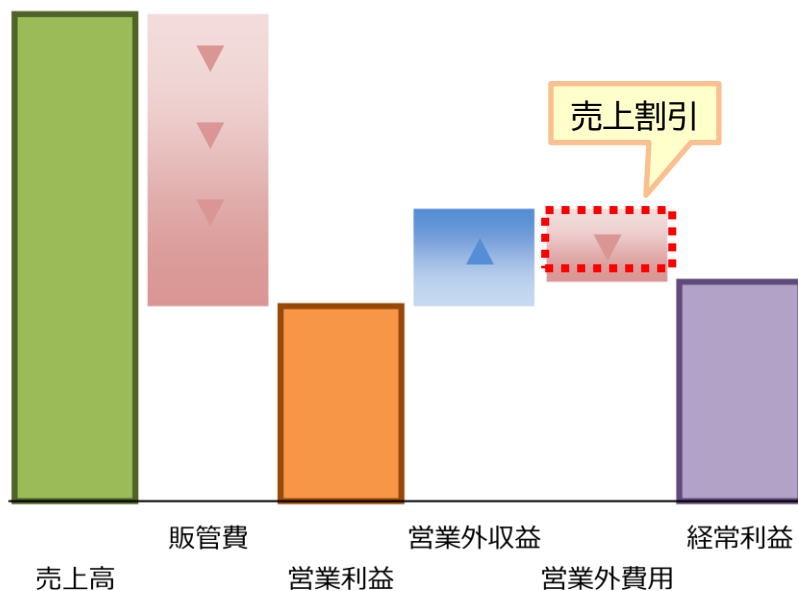


2022年8月期より企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」が適用
売上割引を伴う一部取引について売上高の計上方法を変更

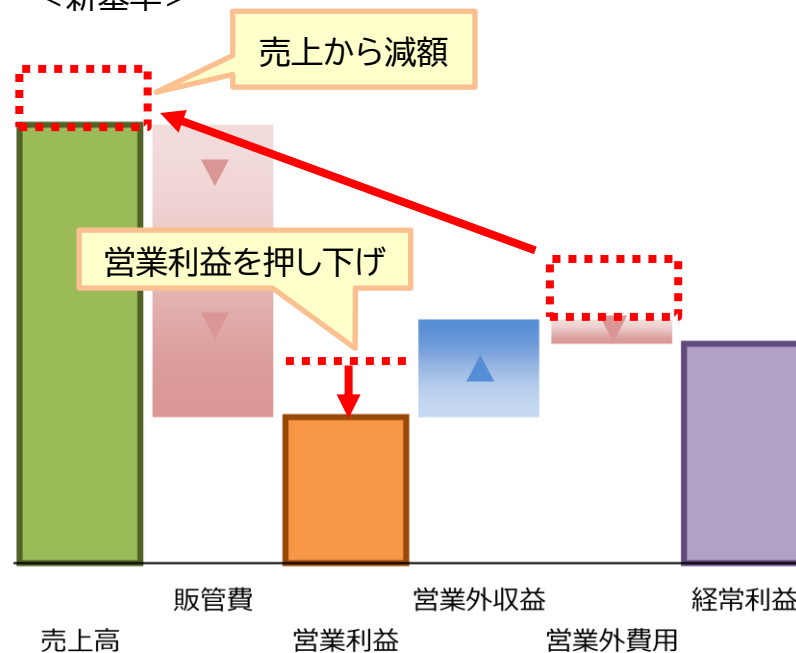
【売上割引】

主に連結子会社における顧客との一部契約で、一定期間の取引額に対して行う売上割引のこと
従来会計基準においては、営業外費用として処理していたが、新会計基準では、売上高より減額する
処理に変更

<旧基準>



<新基準>




本資料に関するご注意

本資料には、ケイティケイ株式会社の将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は、過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づく見込みです。

また、多様なリスクや不確実性（経済動向、市場需要、為替レート、税制や諸制度等がありますが、これらに限られません）を含んでいます。そのため、当社は将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なる可能性がありますので、ご承知おき下さい。この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、当社は一切の責任を負いません。

本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先

お問い合わせ先	ケイティケイ株式会社 経営企画部経営企画課
所在地	愛知県名古屋市東区泉2-3-3
電話	052-934-2266
メールアドレス	ir@ktk.gr.jp
HP	https://www.ktk.gr.jp
Twitter 	@ktk_ir





見やすく読み間違えにくい
ユニバーサルデザインフォント
を使用しています
